

2014 年 4 月 28 日

各 位

SBS フレック株式会社

## 当社の安全対策事例が運行管理者講習テキストに採用 —NASVA様主催の講習にて今後2年間、全国20万人に紹介されます—

全国食品物流のSBSフレック株式会社（社長：渡邊誠、本社：東京都墨田区）は、独立行政法人自動車事故対策機構様（鈴木秀夫理事長、本部：東京都墨田区、以下、NASVA）が発行する運行管理者一般講習用テキスト2014年度版に、事故防止対策等に関する情報として、当社の安全対策の取り組みが事例掲載されましたのでお知らせいたします。



NASVA様は、「守る」「防ぐ」「支える」をスローガンに、自動車事故の防止と被害者支援を業務の柱にされている国土交通省所管の独立行政法人です。運送事業者の運行管理者に義務付けられている一般講習を全国で開催され、毎年約10万人が受講されています。

この講習会でNASVA様が使用・配付される運行管理者一般講習用テキスト2014年度版に、安全対策の好事例として当社の取り組みを採用いただきました。本テキストは今年4月から使用され、今後2年間、当社の事例が約20万人の運行管理者の方々に紹介されます。

当社は、今回採り上げていただいた安全対策のさらなる充実を図るとともに、新たな施策の導入も進めてまいります。事故撲滅に不断の努力を払い、お客様に安全・安心・確実な食品物流サービスを提供してまいります。

### 【テキスト掲載された当社の安全対策の取り組み】

- ① 運輸安全マネジメント推進による事故防止  
→SBSグループ運輸安全マネジメント運用基準に基づき、当社グループ5社のマネジメントをPDCAサイクルで推進。
- ② 物流品質事故のルール化と対策の徹底  
→自動車事故から商品の落下・破損まで、事故全般を物流品質事故として一元管理。原因分析から具体策まで徹底追求。
- ③ 表彰制度の確立と実施  
→現場力アップに向け、ドライバー・フォークマン・ピッキングスタッフなど、職種ごとに表彰制度を設立し実施。
- ④ 物流品質事故防止カレンダーの作成・掲示  
→前年の物流品質事故発生日を今年のカレンダーに反映させ、再発防止に向けた戒めとして活用。
- ⑤ 当社独自の安全運転講習会等の開催  
→SBSグループの講習会とは別に、当社独自で開催。エコドライブ研修、安全運転研修、フォークリフト講習等を実施。
- ⑥ ナスバネットの活用  
→ナスバ機器を4台保有し、うち2台はグループ会社、実務委託会社へ貸出。約2年間で600名を超えるドライバーが受診。



NASVA様制作の運行管理者講習テキスト  
当社事例は60～66頁に掲載されています

以上

## ■ご参考

### ＜SBSフレック株式会社概要＞

本 社：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

代 表 者：代表取締役社長 渡邊 誠

創 業：1956年（昭和31年）

親 会 社：SBSホールディングス株式会社（持株比率94.8%）

資 本 金：2億18百万円（2013年12月末現在）

売 上 高：415億円（2013年12月末現在、SBSフレックグループ連結）

従業員数：2,817名（2013年12月末現在、同上正社員・パート等含む）

事 業 所：北海道から九州まで全国に約80拠点を設置

関係会社：SBSフレック北海道(株)、SBSフレック東北(株)、SBSフレック関東(株)、  
SBSフレック中部(株)、SBSフレック関西(株)、SBSフレック九州(株)

事業内容：旧雪印物流(株)の時代から約半世紀にわたって食品の低温物流を全国ネットで展開しています。2004年にSBSグループ入り。同グループの食品・3温度帯物流事業のコア会社として、食の安全をしっかりと守る物流品質で全国のお客様に輸送・保管・流通加工・センター運営などをご提供しています。また、物流全般を一括でお引き受けする3PLサービスにも注力しております。

U R L：<http://www.sbs-flec.co.jp>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSフレック株式会社

管理本部 TEL:03-3829-2210

## ■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R・広報部 早乙女 良之 TEL：03-3829-2240／e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。